

特別区自治情報・交流センター 所蔵資料紹介

特別区自治情報・交流センター 所蔵資料紹介

特別区自治情報・交流センターは、どなたでも自由にご利用いただける専門図書館です。特別区の行政資料をはじめ、地方自治に関する一般図書や雑誌などを所蔵しています。

今回は、特別区の行政資料の中からおすすめ資料をご紹介します。

椿椿山展 軽妙淡麗な色彩と筆あと
令和5年3月発行
板橋区立美術館



本図録は、江戸時代後期を代表する文人画家の一人である椿椿山の作品を取り上げた展覧会の図録です。

椿椿山（1801〜1854）は江戸に生まれ、はじめは幕府の下級役人を勤めながら絵師の金子金陵に師事し、のちに渡辺崋山に絵を学びました。本書では、椿椿山が描いた花鳥画、肖像画、風景画を取り上げ、重要文化財に指定されている代表作品などを紹介しています。また、椿椿山は煎茶が趣味であったことから、板橋区郷土資料館で所蔵している煎茶道具についても紹介しています。

中央区基本計画2023
令和5年3月発行
中央区企画部政策企画課



本書は、中央区の基本構想に掲げる将来像「輝く未来へ橋をかける一人が集まる粋なまち」を実現するための、令和5（2023）年度から令和14（2032）年度までの10年間の長期総合計画です。また、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく地方版総合戦略としても位置付けられています。

基本構想では、施策分野ごとの考え方として、「一人一人の生き方が大切にされた安心できるまち」「快適で安全な生活を送るための都市環境が整備されたまち」「輝く個性とにぎわいが躍動を生み出すまち」という3つの「まちづくりの視点」からなる9つの「施策のみちすじ」を示しています。本計画では、この「施策のみちすじ」を「基本政策」と位置付け、目指すべき10年後のまちづくりの方向や目的を示すとともに、実現に向けて重点的に取り組むべき課題と施策の方向性を明らかにしています。

第6次杉並区住宅マスタープラン
令和5年6月発行
杉並区都市整備部住宅課



杉並区住宅マスタープランは、「杉並区住宅基本条例」に基づく計画として平成4（1992）年に策定され、改定を重ねてきました。第6次の改定は、国や都の動向、社会経済環境の変化等を踏まえ、より質の高い住宅都市の実現に向けた住宅施策を総合的に実施していくためのもので、計画期間は令和5（2023）年度から令和12（2030）年度までとなっています。

本計画では、「誰もが安心して住み続けられる暮らしやすい住環境の実現」を基本理念として「安心・安全な住まいづくり」「快適で持続可能な暮らし方の実現」「住宅セーフティネットの充実」「良好な住環境の形成」の4つの方針を掲げています。本計画の基本理念を実現するためには、区民や事業者等の協力が不可欠であることから、杉並区住宅マスタープランの普及啓発を図り、区、区民及び事業者等が連携して住宅施策を進めていくとしています。

練馬区子ども議会報告書
令和5年度

令和5年12月発行

練馬区教育委員会事務局子ども家庭部青少年課



練馬区では、中学生が区政や区議会、選挙の仕組み、練馬区についての理解を深めることを目的として、「練馬区子ども議会」を毎年実施しています。

本書は、子ども議員たちが参加した学習会と政策提言発表の報告書です。令和5年度の報告書では、区内の中学校から選出された35名の子ども議員が「環境」「スポーツ」「教育ICT」「読書活動の推進」の4グループに分かれ、地域の人や区の職員へのインタビュー調査の結果をもとに政策提言発表を行った様子などが紹介されています。

当センターでは、各区の行政資料を多数所蔵しています。ぜひお越しください。

（公益財団法人特別区協議会

事業部）